

ふれあいグループで

子どもたち同士も交流！

第3回の七夕まつりは、ふれあいグループ（1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生）による縦割りグループで活動しました。上学年の児童は下学年の児童が楽しめるようにやさしく関わり、下学年の児童はお兄さんお姉さんの話をよく聞いて、楽しく活動することができました。



保護者や地域の方々による

七夕レク

今回の七夕レクは、保護者や地域の方々々に企画・運営・お手伝いをしていただきました。

レクを楽しむ児童の姿を見て、保護者や地域の方々も自然と笑顔になり、温かい雰囲気にあふれた交流となりました。

七夕の雰囲気を作った

お囃子会の皆さんの演奏

第2回の七夕まつりから、お囃子会の皆さんによる演奏が始まりました。

風情のある音色が聞こえる中、子どもたちは縁日を楽しんだり、七夕まつりの思い出に浸りながら家路につくことができました。



原山小学校

コミュニティ・スクールレポート Vol.2 原山七夕まつり



第3回 原山七夕まつり

令和7年7月5日（土）



第1回 原山七夕まつり

令和5年7月15日（土）

短冊に願いを込めて

第1回の七夕まつりでは、その場で短冊に願いを書き、その後竹に飾りつけをしていました。お家の方や地域の方々と一緒に飾りつけをして交流を深めていきました。

飾りつけの後に子どもたちは縁日を楽しみました。PTAの方々による縁日はどれも大盛況でしたが、特に「おかしくい」には大行列ができていました。

令和5年から七夕まつりが 始められました！

令和4年度からコミュニティスクールが本格実施となりました。当時は新型コロナの流行の影響で学校行事が減り、結果保護者や地域の方々と子どもたちが触れ合う機会が大変少なくなっていました。

そこで、「子どもたちと地域の方々との、お互いの顔が見える交流」をテーマに、学校運営協議会でテーマの具現化に向けて話し合いを重ねました。その話し合いの中で生まれたのが「七夕まつり（3年計画）」でした。そして令和5年から始まり、今年で3年目となりました。



歓声が挙がった

竹飾りの設置

たくさんの短冊、飾り、吹き流しがついた大きな竹を立ち上げるのには一苦労！みんなで力を合わせて設置しました。立ち上がったときには一際大きな歓声が挙がりました。七夕まつりで使った大きな竹は、すべて学校運営協議会委員の稲垣さんから頂いたものです。



第2回 原山七夕まつり

令和6年7月6日（土）

地域の皆さんとの交流が 深まった七夕まつり

短冊や吹き流し等の飾りを、地域の方々と子どもたちとでたくさん作り、そして飾りました。ピロティーにある吹き流しが風に揺られ、七夕まつりに携わった皆さんに涼しさを届けてくれました。

